はこねのすきなところ

箱根の森小学校　二年　澤田　謡來

わたしがすきなはこね町のみりょくは、わたしがかよっている「はこねの森小学校」です。

なぜかというと、はこねの森小学校は、うた声ひびく学校だからです。学校には、音がくちょうかいがあって、みんなでうたをうたいます。ただうたうだけではなく、手話をつかったうたもうたいます。わたしは、みんなでうたった「にじ」のうたがすきです。学校中がきれいなうた声につつまれます。わたしはうたが大すきです。この、わたしたちのうた声が、学校からはこね町ぜんたいにひびいて、うた声ひびく町になってほしいです。そしてはこねのあちらこちらで、うた声がひびいていたらすてきだなとおもいます。

つぎにしょうかいしたいのは、「あしのこ」です。あしのこは、水がきれいでいきものがたくさんいます。わたしは、一年生のときに六年生といっしょにヒメマスのほうりゅうをしました。わたしたちのほうりゅうした子どものヒメマスが大きくなって、たくさんたまごを生んでほしいとおもいます。

そして、はこねには、「ちょうこくの森びじゅつかん」があります。中にネットの森があります。ネットにのぼれたり、ボールにのれたりできます。わたしも行ったことがあります。一年生のときにみんなで行きました。ほかには、ほしのめいろもありました。みんなできょう力して、でられたことがうれしかったです。

はこね町にはまだまだすてきなところがあるので、もっとたくさんの人にはこねのみりょくをしってほしいです。こんなはこねが、わたしは大すきです。